

【トマト・ミニトマト】

- 冠水が長引いた圃場は、根腐れや一時的に根の働きが弱くなり、晴天時に萎れやすくなるため、遮光資材を被覆し萎れを防止する。また、液肥の葉面散布や酸素供給資材により、草勢の回復を図る。
- 湿度が高い日が続いているため、灰色かび病や葉かび病、疫病などの病気の予防に努める。

病害名	農薬名	使用時期	使用回数
灰色かび病	セイビアーフロアブル20	収穫前日まで	3回以内
	フルピカフロアブル	収穫前日まで	4回以内
葉かび病	ファンタジスタ顆粒水和剤	収穫前日まで	3回以内
	アフエットフロアブル	収穫前日まで	3回以内
	シグナムWDG	収穫前日まで	2回以内
	トリフミン水和剤	収穫前日まで	5回以内
疫病	ランマンフロアブル	収穫前日まで	4回以内
	レーバスフロアブル	収穫前日まで	3回以内

【葉物類（ミズナ・コマツナ・ホウレンソウ）】

- 冠水が長引き収穫ができなくなったハウスは、まき直しを検討する。
- 株間の風通しをよくし、散布薬剤がかかりやすいように、間引きを十分に行うなど密植にならないように調整する。
- 病害の発生が懸念されるため、殺菌剤による防除を行う。

(ミズナ・コマツナ)

病害名	農薬名	使用時期	使用回数
軟腐病・べと病	Zボルドー	—	—
軟腐病・白さび病	ジーファイン水和剤	収穫前日まで	—
白さび病	ピシロックフロアブル	収穫前日まで	3回以内
炭そ病	スクレアフロアブル	収穫前日まで	3回以内

(ホウレンソウ)

病害名	農薬名	使用時期	使用回数
べと病	レーバスフロアブル	収穫3日前まで	2回以内
べと病・白斑病	アリエッティ水和剤	収穫前日まで	2回以内
軟腐病	ジーファイン水和剤	収穫前日まで	—

*葉物類は、高温時散布による薬害や、汚れ等に注意する。

【露地ネギ】

- 定植後まだ小さい苗が倒伏した場合は、曲がりの原因になるため早期に苗を起こす。
- 夏秋栽培で寄せた土が崩れた場合は、圃場に入ることが出来るようになったら、軽く土を寄せる。土寄せの際には、軟腐病や白絹病に登録のある殺菌剤を処理する。
- 秋冬栽培で、冠水により一時的に生育が緩慢になった圃場は、生育の回復を優先し、土入れを遅らせたり、少量ずつ土入れを行う。
- 降雨が多く気温が高い時期になるため、軟腐病や白絹病、黒斑病の予防に努める。

病害名	農薬名	使用時期	使用回数
軟腐病	オリゼメート粒剤	土寄せ時（収穫30日前まで）	2回以内
	ナレート水和剤	収穫14日前まで	3回以内
白絹病	モンガリット粒剤	土寄せ時（収穫14日前まで）	3回以内
黒斑病	オキシラン水和剤	収穫14日前まで	5回以内
	オンリーワンフロアブル	収穫14日前まで	3回以内

* 農薬の登録内容は、令和5年6月7日現在。

* 資料の作成に当たっては、農薬使用基準の内容について細心の注意を払っていますが、農薬を使用する方は、必ず、使用する前にはラベルを見て、対象作物、希釈倍数や使用量、使用時期、使用回数等を確認し、農薬の誤った使用を行わないようにしてください。